

主要研究業績 ('95.11. ~ '98.12.)

< A B C 順 >

* 本学教員を対象とした任意のアンケートによる。

A. 著書<共著を含む> B. 論考 C. 翻訳 D. その他

Cozy, David

- A. 1998. English for Everyday Activities/*Irasuto de wakaru nichijo seikatsu no Eigo Hyogen*. Tokyo : Yohan. (collaboration)
- 1997.8. Questions about Teaching ? Answers from Teachers. *On JALT '96 : Crossing Borders*. Tokyo : JALT, pp.28-33 (collaboration)
- B. 1996. Teaching to All Levels. *What's Happening at Chiba JALT*, Volume 1 Number 1 p.3 (With S.Weatherly)
1995. Literature in Translation. *Shonan Kokusai Joshi Tanki Daigaku Kiyo* Volume 3 pp.139-160
1996. Additions, Exceptions, and Exceptions to Additions : Five Views of the English Article System. *Shonan Kokusai Joshi Tanki Daigaku Kiyo* Volume 4 pp.45-56
- D. 1998. Okinawa Will Force Japan to Change. *Kyoto Journal* No.38 pp.60-66
- 1996.2. Review of *Movable Text : A Beginning Writer's Notebook* by Philip Jay Lewitt & Preston L. Houser. *The Language Teacher* Volume 20 Number 2. p.55
1997. Confronting Creativity. A Review of *Confronting Silence : Selected Writings*. by Toru Takemitsu. Translated and edited by Yoshiko Kakudo and Glenn Glasow. *Kyoto Journal* No.36
- 1997.11. Review of *Literacy and Script Reform in Occupation Japan: Reading Between the Lines* by J. Marshall Unger. *JALT Journal* Volume 19, Number 2. pp.329-332
- 1997.9. Review of *Kanji Politics : Language Policy and Japanese Script* by Nanette Gottlieb. *Applied Linguistics* Volume 18, Issue 3. pp.402-405
- 1996.12. Review of *Multilingualism* by John Edwards. *JALT Journal* Volume 18 Number 2 pp.360-363

生田 理恵子

- B. 1995.12. 「日本文学に現れた『ハムレット』」『湘南国際女子短期大学紀要』3号 pp. 101-118

小松 加代子

- B. 1998.4. 「チャネリングと女性像」『Womanspirit No.25』 pp.4-7
- C. 1998.2. 『インサイド・ストーリー 宗教の再生』P.ブロックルマン著 玉川大学出版部

木村 恵子

- B. 1997.12. Networked Interaction in the English-as-a-Second-Language Classroom
『学習院大学計算機センター年報』18号 pp.47-50
- C. 1997.3. モハメッド・ムラベ著「声」『怒りと響き』（世界文学のフロンティア 第6巻）pp.163~182 岩波書店

松原 好次

- A. 1998.12. 『イラストでわかる日常生活の英語表現—English for Everyday Activities』
（共著）洋販
- B. 1995.12. 「ハワイにおけるハワイ語再生運動」『湘南国際女子短期大学紀要』3号 pp.41-99
- 1997.2. 「香港の学校教育における教育言語の変遷」『湘南国際女子短期大学紀要』4号 pp.27-43
- 1998.2. 「English Only 対 English Plus」『湘南国際女子短期大学紀要』5号 pp.45-58
- D. 1996.5 （口頭発表）「先住民族語の復権運動」日本民族学会研究大会
- 1997.4. 『ファースト英和辞典』第4版（共同執筆）三省堂
- 1997.4. A Review of Linguistic Ecology : *Language Change and Linguistic Imperialism in the Pacific Region* by Peter Muhlansler. *Journal of Pragmatics* Vol.27, No.4 pp.542-547

中沢 弥

- B. 1996.5. 「梶井基次郎とCUBISM」『文芸と批評』8巻3号
- 1997.2. 「佐藤春夫のユートピア・ヴィジョン」『湘南国際女子短期大学紀要』4号
- 1998.2. 「塔とユートピア」『湘南国際女子短期大学紀要』5号
- D. 1998.1. 「檀一雄『小説太宰治』・『火宅の人』」『無頼派を読む 解釈と観賞別冊』
- 1998.8. 「(コラム)佐藤春夫記念館」『文学館ワンダーランド』メタログ

仁科 淳司

- B. 1997.12. 「冬型気圧配置の形成・解消過程における中部日本の局地気圧系の変化」『季刊地理学』49巻4号 pp.286-295
- D. 1996.3. （口頭発表）「気候教育一試案(2)」『日本地理学会予稿集』49号 pp.158-159
- 1997.3. （口頭発表）「時別値に現れた中部日本における局地気圧系の日変化(4)」(『日本地理学会発表要旨集』51号 pp.160-161)
- 1998.3. （口頭発表）「時別値に現れた東北日本における局地気圧系の日変化」(『日本地理学会発表要旨集』53号 pp.204-205)

大森 映子

- A. 1996.1. 「大名課役と幕藩関係」藤野保編『論集幕藩体制史 第1期11巻 幕政の新段階』（共著）pp.187-210 雄山閣
- 1996.3. 「訴訟からみた幕藩関係」山本博文編『新しい近世史 第1巻』（共著）pp.273-307 新人物往来社

- B. 1995.12. 「『石島一件』をめぐる幕府の審問過程」『湘南国際女子短期大学紀要』3号 pp.174-200
 1997.2. 「大名の離婚をめぐる」『湘南国際女子短期大学紀要』4号 pp.120-134
 1998.2. 「岡山藩池田家における婚姻事例」『湘南国際女子短期大学紀要』5号 pp.124-144
 1998.7. 「備中生坂藩の相続問題」『日本歴史』602号 pp.60-77
 D. 1997.10. 『日本史広辞典』（共同執筆）山川出版社
 1998.3. 「大名分家と石高制」『岡山藩権力と諸集団』1996/97年度科学研究費成果報告書（代表・深谷克己 早稲田大学）pp.20-31
 1998.12. 「赤穂藩三代目の浅野長矩」『（アエラムック）元禄時代がわかる』朝日新聞社

斎藤 正彦

- A. 1998. 『微積分入門 I』放送大学教育振興会
 1998. 「超準数学の思想 -A.ロビンソンからE.ネルソンへ-」笠原・杉浦編『20世紀の数学』（共著）pp.169-176 日本評論社
 B. 1996. 「古今集の字あまりについて」『計量国語学』20巻5号 pp.187-196
 1998.2. 「万葉集の字あまりについて」『湘南国際女子短期大学紀要』5号 pp.1-13

酒井 正子

- A. 1996.6. 「徳之島の歌謡の世界」久保田淳ほか（編）『岩波講座 日本文学史』第15巻（共著）pp.249-270 岩波書店
 1996.8. 『奄美歌掛けのディアログ～あそび・ウワサ・死』第一書房
 B. 1996.3. 「ウタと共に生きる」『湘南国際女子短期大学紀要』5号
 1998.11. 「与那国島の葬送歌」『国学院雑誌』V
 D. 1996.9. （シンポジウム基調報告）「奄美音楽の継承と発展」、（研究発表）「徳之島の『集団掛け合い歌』」日本民俗音楽学会大会（『民俗音楽研究』20/21合併号 pp.14-32、pp.69-71）
 1998.7. 「『民謡覚書』解説」野村純一他（編）『柳田國男事典』勉誠社

杉浦 悦子

- A. 1998.4. 「踊り疲れて：『ひとりぼっちの青春』」、「ニューヨークの聖杯伝説：『フィッシャー・キング』」日本マラマッド協会編『アメリカ映像文学にみる愛と死』（共著）北星堂書店
 1998.4. 「白鳥の羽の伝説：『ジョイ・ラック・クラブ』」日本マラマッド協会編『アメリカ映像文学に見る少数民族』（共著）大阪教育図書
 B. 1995.12. 「自伝とは何か」『湘南国際女子短期大学紀要』3号 pp.119-137
 1996.12. 「翻訳の誘惑」『湘南国際女子短期大学紀要』4号 pp.57-68
 1998.2. 「フォークナーの映画」『アメリカ文学評論』18号 pp.19-28
 1998.3. 「混血する文学」『湘南国際女子短期大学紀要』5号 pp.59-75
 D. 1996.6. （口頭発表）「詩人としてのポール・ボウルズ」日本現代英米詩協会全国大会

鈴木 進

- B. 1997.2. 「『ロジャー・マルヴィンの埋葬』における ‘暗黒の力’」『湘南国際女子短期大学紀要』4号 pp.69-82

Tate, Christopher

- B. 1995.12. Ritual and Romance. *Syounan Kokusai Joshi Tankidaigaku Kiyo* Vol.3 pp.161-173
 1998.2. Pynchon's Captivity Narrative. *Syounan Kokusai Joshi Tankidaigaku Kiyo* Vol.5 pp.89-104

高橋 順子

- B. 1996.3. 「本学学生の英語文法の習得状況について」(共著)『横浜女子短期大学研究紀要』11巻 pp.91-106
 1998.2. 「英語における名詞の可算性・不可算性に関する一考察」『湘南国際女子短期大学紀要』5号 pp.31-44
 D. 1998.8. (口頭発表)「語彙習得の質的側面に関するパイロット・スタディー」(共同研究) 関東甲信越英語教育学会東京研究大会

梅澤 佳子

- B. 1996.11. 「豊かなアウトドアライフに向けて」『レジャー・レクリエーション研究』35号

山崎 順子

- B. 1996.2. Etude sur l'œuvre de Jean-René Huguenin 『湘南国際女子短期大学紀要』4号 pp.83-99
 1997.2. 「詩人哲学者のパリ体験」『湘南国際女子短期大学紀要』5号 pp.77-104
 C. 1998.3. 「ブルゴーニュ地方の生活と文化」『ブルゴーニュ 歴史と文化』(共著) pp.217-297 小沢書店

良峯 徳和

- B. 1997.2. 「学生の統計調査結果にもとづく本学の情報処理教育の現状と今後の展望」『湘南国際女子短期大学紀要』4号 pp.1-10
 1998.10. 「How Can Robots Understand Fiction?: Semantic Network System and its Theoretical Background」(共著)『7th IEEE International Workshop on Robot and Human Communication』vol.1 pp.303-309
 1998.10. 「From Affective Computing to Aesthetic Computing」(共著)『7th IEEE International Workshop on Robot and Human Communication』vol.1 pp.298-302
 1998.5. 「感性認知と虚構理解」(共著)『感性研究の新展開』2号